

教科 理科

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

の目標：

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価の方法	評価の観点			配当 時数
				知	思	態	
前期	・物質を分類し、混合物の分離精製方法を知る。 ・熱運動から三態変化を説明できる。 ・元素を理解し、主な元素名と元素希望を覚える。 ・元素の検出方法を知る。	物質の構成	ワークシートの記述内容 実験への意欲的な取り組み 小テスト、定期考査の点数	○	○	○	12
	・原子の構造を理解する。 ・イオンの生成を理解し、説明できる。 ・周期表の成り立ちと意味を理解する。	物質の構成粒子	ワークシートの記述内容 実験への意欲的な取り組み 小テスト、定期考査の点数	○	○	○	12
	・化学結合の成り立ちを理解し、説明できる。 ・結晶種を整理し、各々の特徴や利用例を知る。	粒子の結合	ワークシートの記述内容 実験への意欲的な取り組み 小テスト、定期考査の点数	○	○	○	14
後期	・物質量の基礎的な計算ができる。 ・化学反応式を読み、書くことができる。	物質量と化学反応式	ワークシートの記述内容 実験への意欲的な取り組み 小テスト、定期考査の点数	○	○	○	12
	・酸塩基の定義を理解し、分類できる。 ・中和反応を理解し、反応式に表すことができる。	酸と塩基	ワークシートの記述内容 実験への意欲的な取り組み 小テスト、定期考査の点数	○	○	○	14
	・酸化数変化から酸化還元反応を判別できる。 ・身の回りの酸化還元反応を挙げ、原理を説明できる。	酸化還元	ワークシートの記述内容 実験への意欲的な取り組み 小テスト、定期考査の点数	○	○	○	14
							合計
							78